

| 平成 21 年度（令和元年度） | |
|---------------------------|--|
| 氏 名 | いとう てつや 伊藤 哲矢 |
| 生 年 | 昭和 51 年生 |
| 住 所 | 熊本県八代市 |
| 品 目 | <p>トマト・メロン</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ トマトの品種は〇〇、メロンは「肥後グリーン」 ・ 肥後グリーンは大玉で果皮、果肉とも緑色で果肉は甘味が強く、果汁が豊富で糖度は高いが甘過ぎず、すっきりとした心地よい味わいが特徴 ・ 奈良県の(株)松井農園が開発し、八代の農家が命名（発祥の地）、4月中旬頃から熊本市産（2L）、続いて6月末まで八代産（3L）、7月から山鹿・阿蘇産（特大サイズ）と県下全域でリレー生産・出荷 |
| 技 術 | <p>自家製堆肥での土作りをベースとした高品質メロンとトマトの輪作</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 施設園芸と水稲の多角経営のメリットを活かして堆肥プラントを設置し、籾殻と米ぬかに加えて堤防に自生する茅で自家製堆肥を製造、土作りをベースに、トマトとメロンを輪作 ・ 肥後グリーンには多数の系統がある中で、ネットが入りにくくて栽培が難しいが、食味の優れた原種にこだわって生産 <ul style="list-style-type: none"> 1) 1本の苗で1玉に限定し、バラツキを抑制 2) 水分を控えることにより玉を締め、果肉を厚くする 3) 交配から収穫までの期間を通常の55日から60日以上とし、糖度18度以上を確保 |
| 活 動 状 況 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成7年に就農、施設園芸のトマト、メロンと水稲（作業受託を含め70ha）の多角経営を展開し、平成12年にはライスセンターを設立 ・ 平成9年から肥後グリーンを栽培、現在、80aで2月～6月にかけて少量の有機肥料のみで栽培し、市場やフルーツ専門店、通販、直売（期間限定）等で販売 ・ 自家製の堆肥は、近隣でトマトやイチゴの農家からの引き合いが強い ・ 高校生による定植体験と収穫時の試食など食育にも取り組んでいる |
| 相 談 に 応 じ ら れ る 分 野 ・ 内 容 | <ul style="list-style-type: none"> ・ トマト及びメロンの栽培・管理技術全般に関する指導 |
| 受 賞 歴 等 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 平成13年 エコファーマー（メロン、トマト）に認定 ・ 平成25年 お米アドバイザー取得 |
| 主 な 役 職 | |
| H P | |

